

IBM i におけるアプリケーション開発革命！

C/S Bridge

日本アイ・ビー・エム株式会社

- RPGやCOBOLで高パフォーマンスのC/S型・Web型システムを容易に構築できます
- Socket通信により必要なデータのみを送受信を行い、セッション毎に専用ジョブが IBM i 側に常駐することで公衆回線経由などのナローバンドでも高いパフォーマンスを発揮します
- 80桁x24行の画面制限なしにGUIによる操作性の高いシステム構築が可能です
- フロントは、C/S版はVB.net,Delphiで、Web版はJavaでの開発によりGUI化が実現します
- C/S版、Web版とも同じAPIを提供しており、IBM i で開発するサーバー側プログラムはC/S版、Web版で共用利用できます
- C/S BridgeはIBMの「IPサービス・コンポーネント」です (IP: Intellectual Property=知的資産)
- ジャーナル照会ツールによるレコードの更新ログ情報を検索/照会できます

グラフィカルなユーザー・インターフェース (GUI)

Webブラウザによるユーザー・インターフェース



IBM
Power Systems
IBM i

- Power Systems モデル :Power Systems全型式
- IBM i, i5/OSバージョン :V5R3以降

お問い合わせ



パックセンターホームページ
<http://www.packcenter.gr.jp/>
 E-MAIL : mail@packcenter.gr.jp

機能の詳細は
<http://www-06.ibm.com/systems/jp/i/solu/csbridge/cs.shtml>

